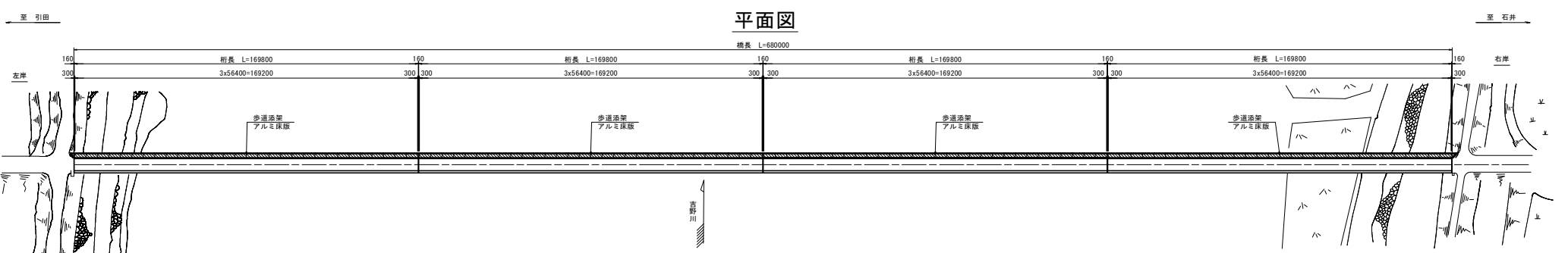
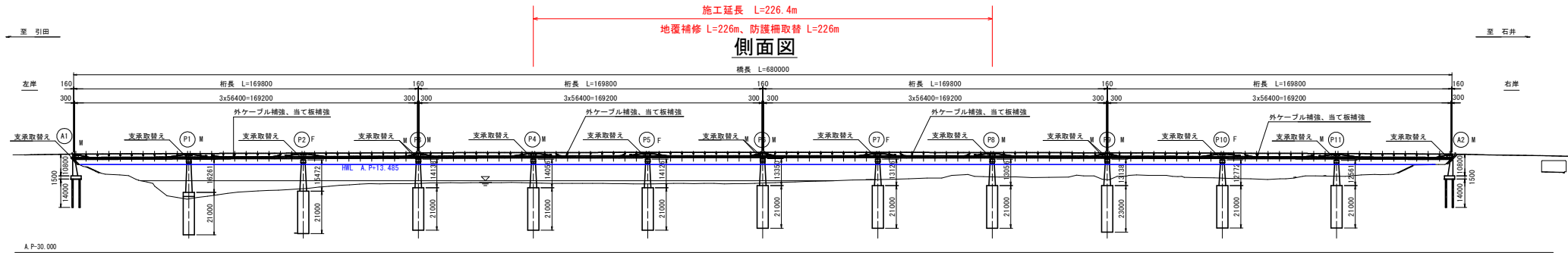
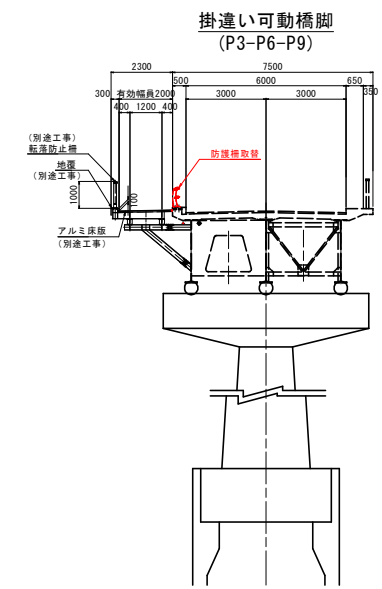
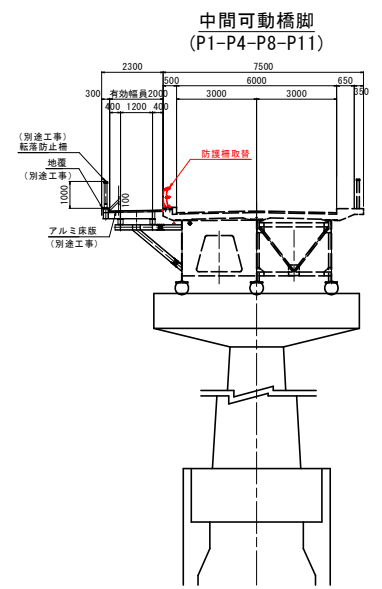
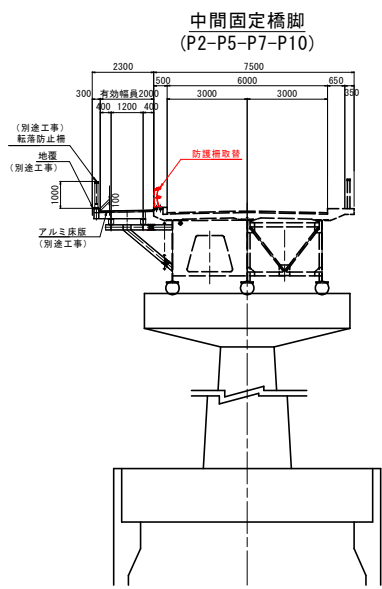


橋梁一般図 S=1:1000



構造概要図 S=1:100

※現在、石井側が起点、引田側が終点となっているが、当初完成図では、引田側が起点となっている。本工事は、当初の完成図に合わせて、起終点を表記している。



設計条件

形式	3径間連続非合成版桁橋(アルミ歩道床版添架)
橋長	680,000 m
支間	(3 x 56,400 m) x 4連
幅員構成	車道: 6,000 m 歩道: 左側新設 2,000m, 右側既設 0,650 m
活荷重	L-20荷重 群集荷重
舗装	車道: アスファルト舗装 t = 50 mm 歩道: 薄層舗装 t = 10 mm
床版	歩道: アルミ床版
使用鋼材	既設桁: SS41, SM50Y, W22(F10T) 補強材: SS400, SM400, SM490T, W22(S10T)

実施設計図面

工事名	石井引田線(六条大橋) 石・懸架-上橋・下六條 橋梁補修工事(1)(着指)
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)
工事箇所	名古屋石井町至徳一橋野郡上板町下六條(第1分界)
図面名	橋梁一般図
縮尺	1:1000 図面番号 1/9
会社名	
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所

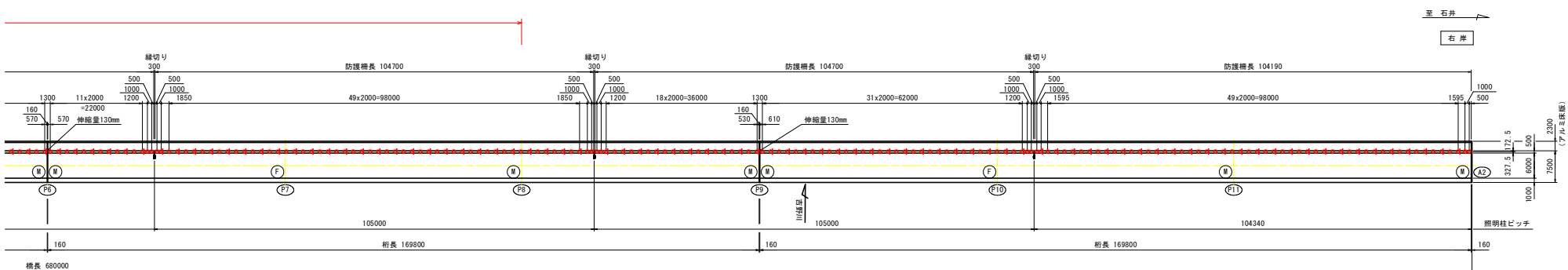
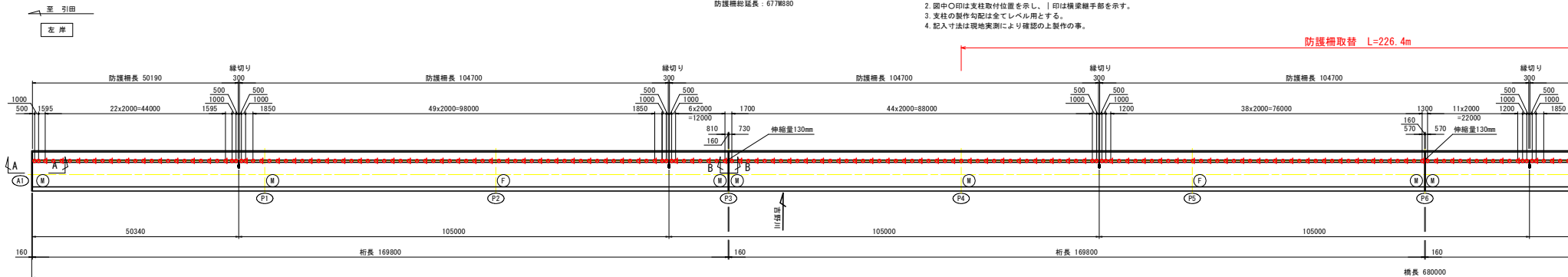
防護柵取替詳細図(その1) S=1:500

(歩車道境界)

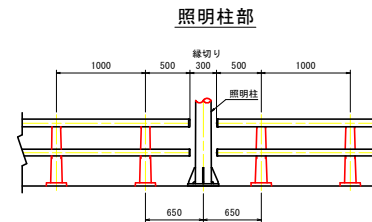
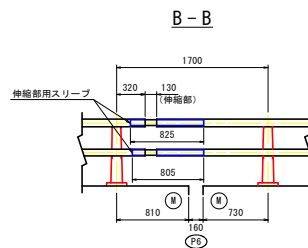
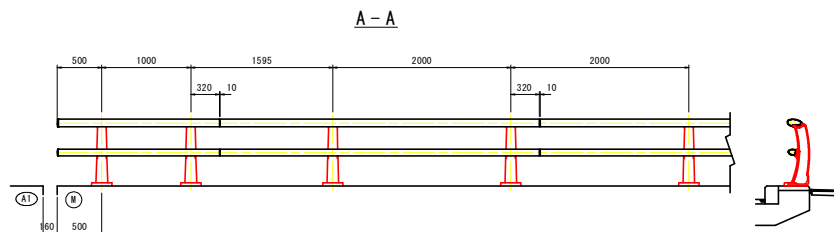
平面図

防護柵総延長：677880

- 注記
1. 記入寸法はアンカーセンター押えとし、実長で示す。
 2. 図中○印は支柱取付位置を示し、|印は積重ね手前を示す。
 3. 支柱の製作勾配は全てレベル用とする。
 4. 記入寸法は現地実測により確認の上製作の事。



側面図 S=1:30



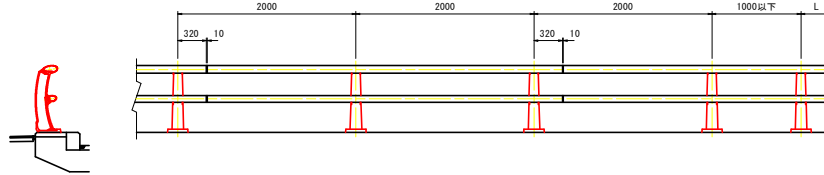
実施設計図面

工事名	石井引田線(六条大橋)石・屋根～上層・下六層 橋梁補修工事(1)(着指)
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)
工事箇所	名西郡石井町石井～名野郡上板町下六條(第1分刺)
図面名	防護柵取替詳細図(その1)
縮尺	1:500 図面番号 2/9
会社名	
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所

防護柵取替詳細図(その2) S=1:30

(歩車道境界)

側面図

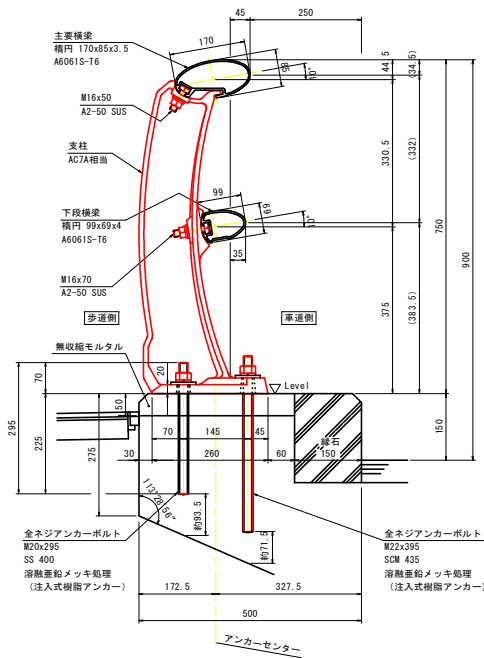


材料表 (参考)

部番	名称	寸法	数量	単重	1本当	総重量	材質	備考
1	主要横梁	3990.0	3	4.925	19.65	59.0	A6061S-T6	170x85x3.5
2	下段横梁	3990.0	3	3.394	13.54	40.6	A6061S-T6	99x69x4
3	支柱		6	11.11	66.7		AC7A相当	
4	主要スリーブ	340.0	3	4.667	1.59	4.8	A6061S-T6	
5	下段スリーブ	300.0	3	3.195	0.96	2.9	A6061S-T6	
6	甲丸ボルト	M16x35	12	0.11	1.3	A2-70 SUS		W1, SW1
7	"	M12x30	12	0.05	0.6	"		W1, SW1
8	六角ボルト	M16x50	12	0.17	2.0	A2-50 SUS		N1, W1, SW1
9	"	M16x70	12	0.20	2.4	"		N1, W1, SW1
10	金ネジアンカーボルト	M22x395	12	1.00	12.0	SOM435		N1, ϕ 56W1, SW1
11	"	M20x295	12	0.79	9.5	SS400		N1, ϕ 56W1, SW1
12	注入式樹脂アンカー		一式	-	-			
							総重量	201.8 Kg/12M
							N当り	16.8 Kg/M (端部は除く)

車両用防護柵取付詳細図 S=1:6

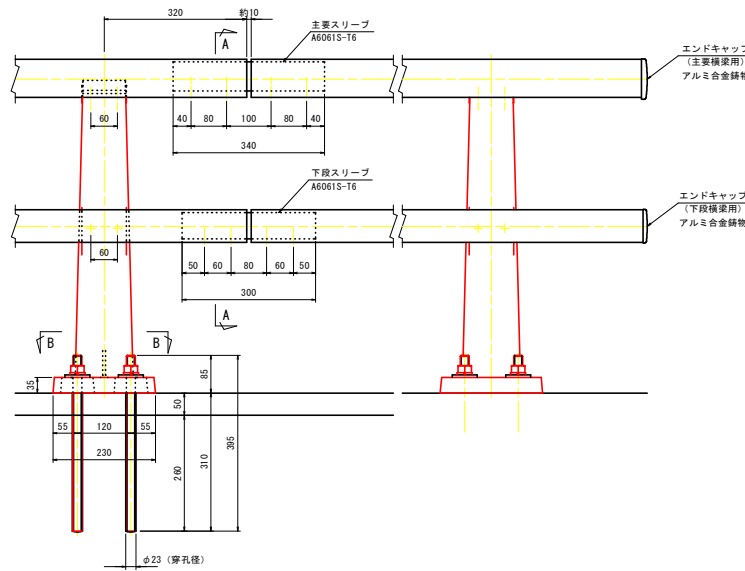
種別 B種



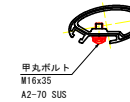
注) 地覆形状を確認の上製作の事。

継手部

端部

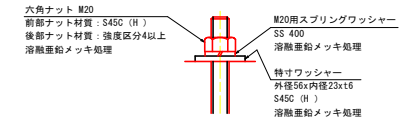
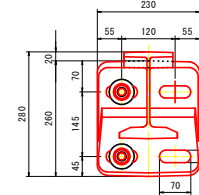


A-A



アンカーナット締め付け部 S=1:3

B-B



注記

- 表面仕様
主要横梁、下段横梁、主要スリーブ、下段スリーブ他、形材部品はアルマイト処理とし、支柱は塗装処理、ボルト(アンカーを除く)はステンカラー、シルバー及びダークグレー色の時を除き着色処理とし、色調は別途打合せとする。
- 本防護柵の設計仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成「アルミニウム合金製構梁用防護柵設計要領」による。
- 本防護柵の支柱は、レベル用を示し、0~2.5%勾配に使用とする。
- 詳細図については参考図とし、同等品以上とすること。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21N/mm^2$

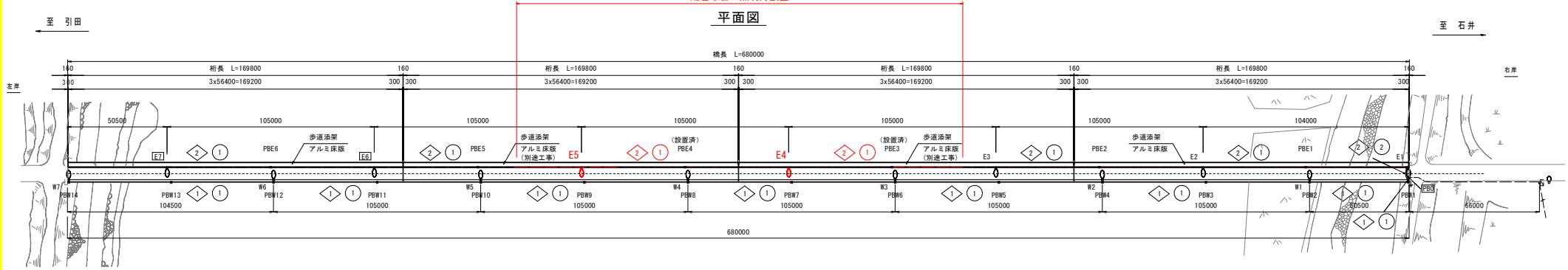
実施設計図面

工事名	石井引田線(六条大橋) 石・屋根-上層・下六條 橋梁補修工事(1)(着指)
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)
工事箇所	名寄郡石井町豊原~榎野郡上飯町下六條(第1区画)
図面名	防護柵取替詳細図(その2)
縮尺	1:30 図面番号 3/9
会社名	
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所

照明灯配置配線図(その1) S=1:1000

全体計画(上流側・下流側)

配管取替・照明灯設置



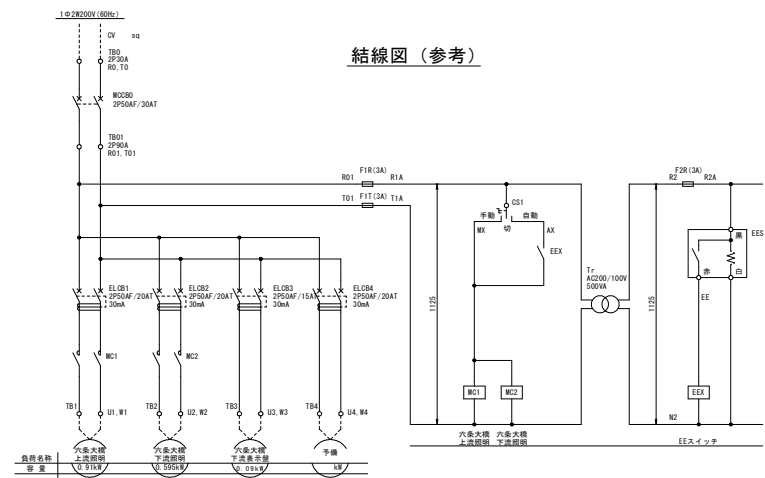
凡例

記号	名称	規格	数量	今回
○	照明灯 (W1~W7)	LED照明器具 : KCE 70-2同等以上、直線型テーパーポール : H=10.0m	7本	
○	照明灯 (E1~E7)	LED照明器具 : KCE 100-2同等以上、直線型テーパーポール : H=10.0m	7本	2本
○	引込柱	コンクリート柱 (8-14-350) (既設活用)	1本	
□	引込開閉器盤	屋外壁掛型 (300×900×200) (既設活用)	1面	
□	分電盤	屋外壁掛型 (自動点滅器内蔵) (600×780×200)	1面	
□	表示板	表示板 (504×888×130) (既設活用) (照明灯 (E1) に共架)	1面	
□	PBO	300×300×200 (SUS)	1個	
□	PB#1~PB#14, PBE1~PBE6	200×200×200 (SUS)	20個	
—	屋外露出配管	厚鋼電線管 (G28, G42) .2種金属製可とう電線管 (#30, #50)		
⊕	接地設置	D種接地工事 (既設活用)		
◇	回路番号			

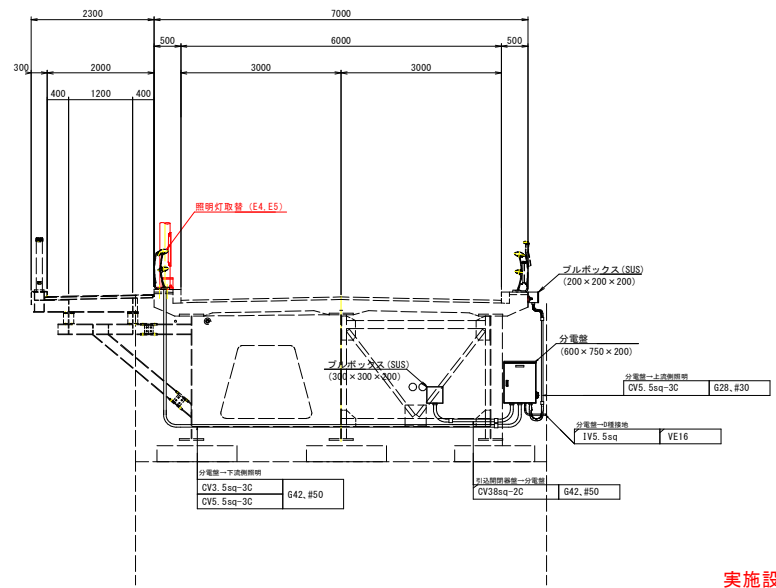
配線表

記号	電線ケーブルサイズ	配管種別	備考
①	CV5.5sq-3C	G28, #30	配管取替 (屋外露出配線撤去・再使用計画)
②	CV3.5sq-3C	G42, #50	屋外露出配管
③	CV5.5sq-3C	G42, #50	屋外露出配管

結線図 (参考)



配管配線図 S=1:50

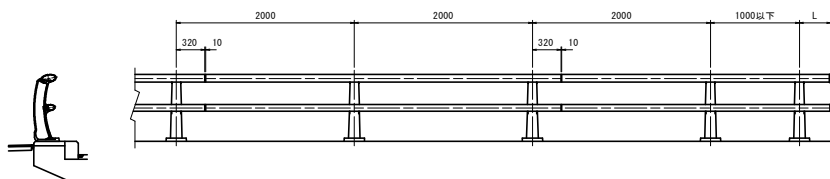


実施設計図面

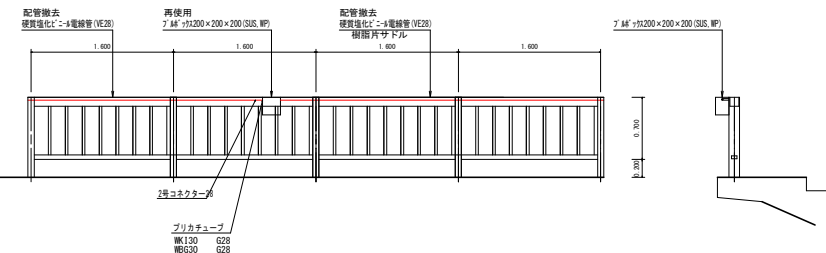
工事名	R0吉土 石井引田線(六条大橋) 石・屋根-上層・下六條 橋梁補修工事(1) (着指)
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)
工事箇所	名西郡石井町野原一飯野橋上層下六條(架1) (着指)
図面名	照明灯配置配線図(その1)
縮尺	1:500 図面番号 4/9
会社名	
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所

照明灯配置配線図(その2) S=1:30

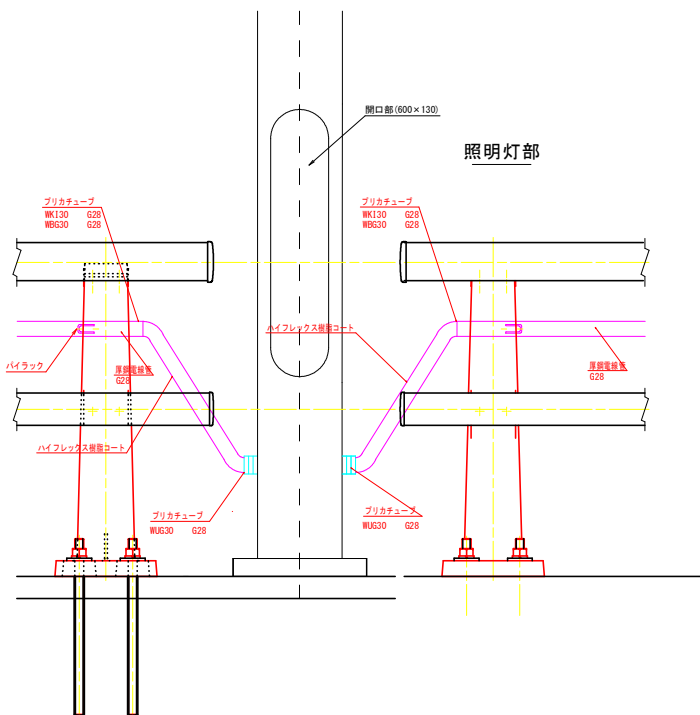
側面図



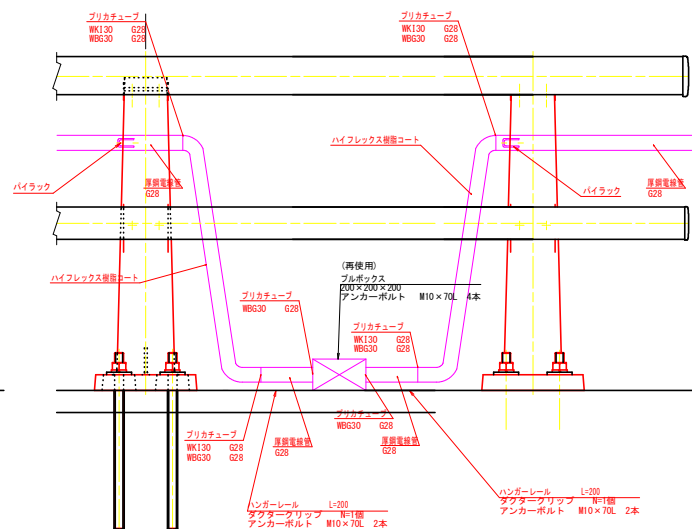
撤去仮設配管設置詳細図



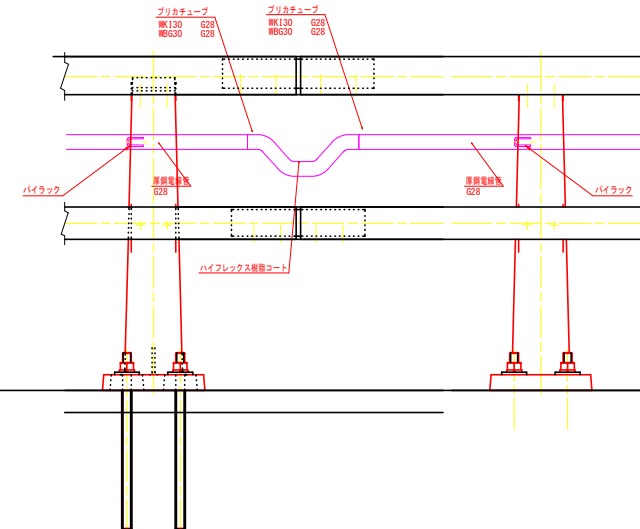
照明灯部



ブルボックス部



継手部



※配線は再使用すること。

※配管は、仮設配管からの取替えを行うものであるが、現地確認の上、再使用可能なものについては、協議の上再使用すること。

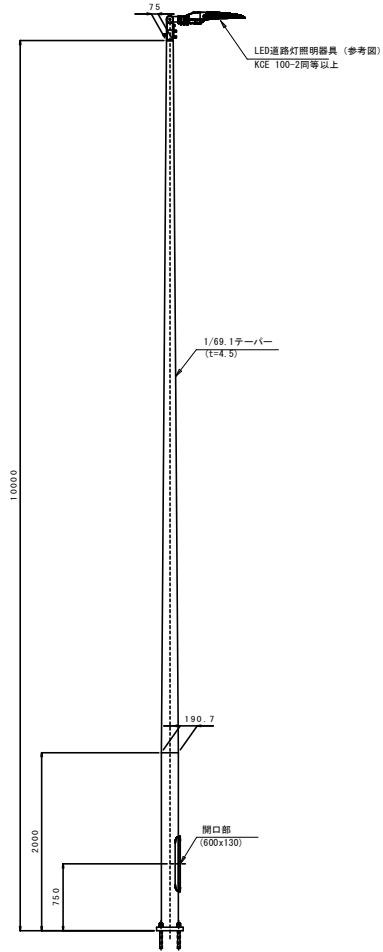
実施設計図面

工事名	R0 石井引田線(六条大橋) 石・姫路～上橋・下六條 橋梁補修工事(1)(着信)
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)
工事箇所	名西郡石井町直田～新野郡上板町下六條(第1分劃)
図面名	照明灯配置配線図(その2)
縮尺	1:500 図面番号 5/9
会社名	
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所

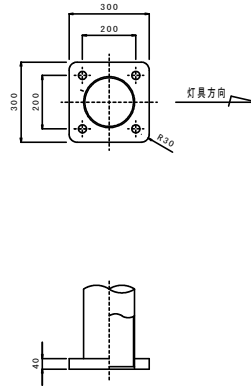
照明灯設置図

(参考図)

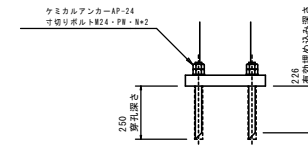
姿図 S=1:30



ベースプレート詳細図 S=1:10



アンカーボルト詳細図 S=1:10



- 注記
1. 特記無きポール材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 2. ポールの表面処理は、溶融亜鉛めっき(JIS H8641 H02T77)とする。

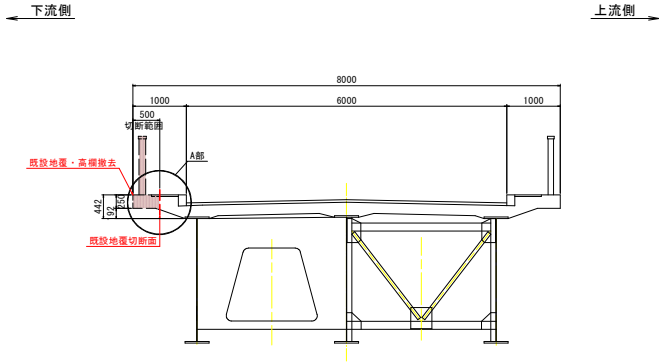
実施設計図面

工事名	昭吉土 石井引田線(六条大橋) 石・屋根-上極・下六條 橋梁補修工事(1)(着指)		
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)		
工事箇所	名西郡石井町屋敷-飯野郡上飯町下六條(第1分節)		
図面名	照明灯設置参考図		
縮尺	図示	図面番号	6/9
会社名			
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所		

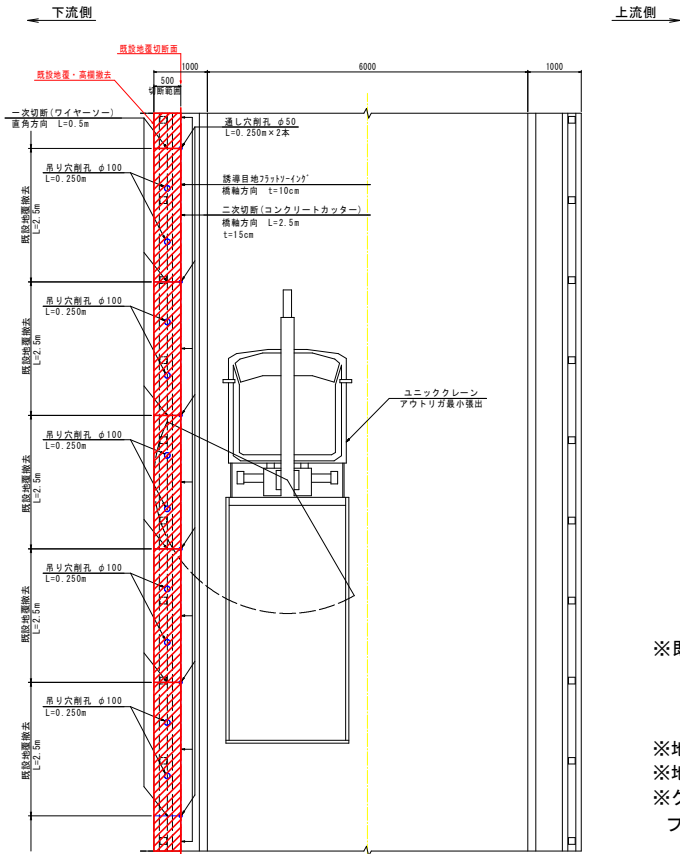
地覆部撤去図 S=1:50

下流側

正面図



平面図



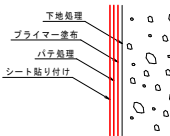
撤去数量表 (1径間あたり) : 参考

項目	単位体積重量		延長	ブロック	撤去重量	小計(t)	備考
	kN/m	t/m					
工種	単位						
	地覆撤去	3.06	0.31	2.50	67	0.78	52.26
		3.06	0.31	2.30	1	0.71	0.71
合計	-	-	-	169.80	-	-	52.97
工種	単位						
	高欄撤去	0.40	0.04	2.50	67	0.10	6.70
		0.40	0.04	2.30	1	0.09	0.09
合計	-	-	-	169.80	-	-	6.79

項目	延長	高さ	面積	ブロック	小計(m2)	備考	
							箇所/径間
工種	単位						
	地覆切断	2.50	0.25	0.63	67	42.21	橋軸方向
		2.30	0.25	0.58	1	0.58	橋軸方向
		0.50	0.25	0.13	67	8.71	橋軸直角方向
合計	-	-	-	-	-	51.50	

項目	削孔長	削孔箇所	小計(m)	備考	
					箇所/径間
工種	単位				
	通し穴削孔	0.25	134	33.50	φ50
合計	-	-	-	-	33.50
工種	単位				
	吊り穴削孔	0.25	136	34.00	φ100
合計	-	-	-	-	34.00

地覆切断面詳細図 (剥落防止シート貼付け)



注) 床版コンクリート撤去部は、コンクリートの剥落および鋼材の腐食防止のため、シートによる表面保護を行う。押し抜き試験に試験は下記の値以上を目安とする。
試験方法: JIS 424-2004 (JGCE-KS33)
目標性能: 押し抜き荷重が10mm以上で押し抜き荷重1.5 kN以上

ユニッククレーン性能表 (参考)

ブーム長 メートル	3.65m, 5.87m	
	最大吊出	最小吊出
作業半径 (m)		
2.4m以下	2.90	1.20
2.5m	2.75	1.10
3.0m	2.25	0.75

[フック重量: 0.02t]

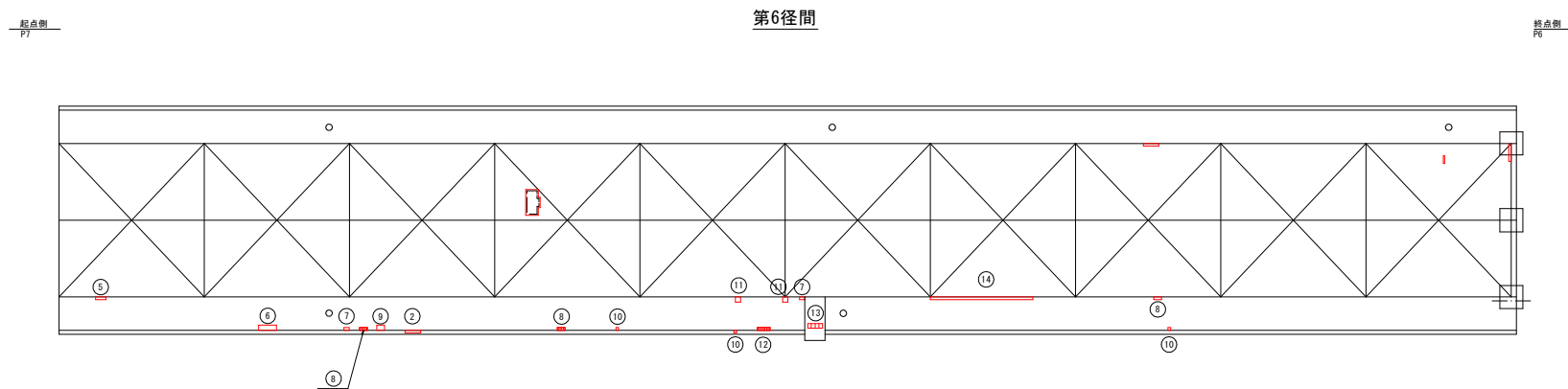
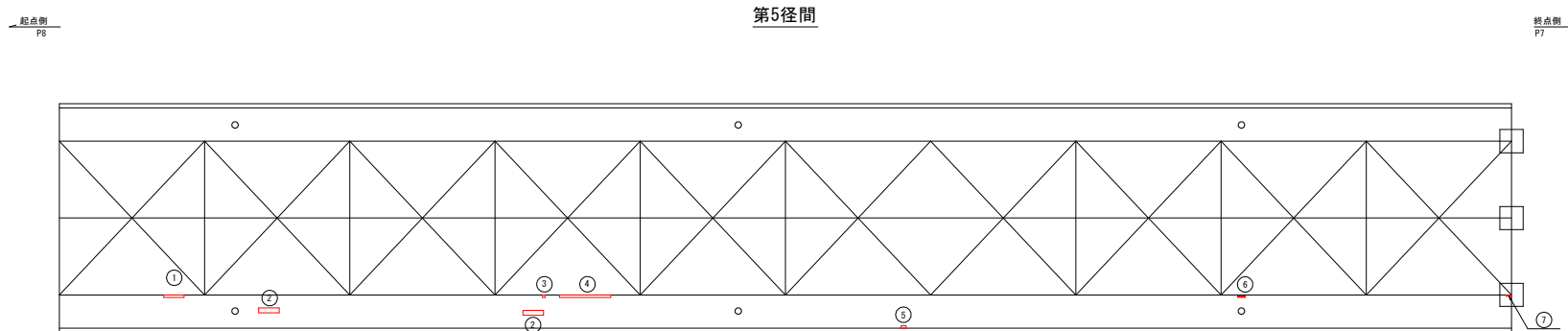
※既設高欄本体の塗膜には鉛が含まれている。

※地覆撤去は、1径間毎に撤去し、段階確認を受けること。
※地覆撤去完了後、上部工工事施工範囲毎に、測量することを予定している。
※クレーン吊二次切断については、地覆上部の切断精度を確保するため、フラットソー誘導目地を使用して、上部からの切断を予定している。

実施設計図面

工事名	R0吉土 石井引田線(六条大橋) 石・懸架-上橋・下六橋 橋梁補修工事(1)(着指)		
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)		
工事箇所	名古屋石井町区間-長野県上飯町下六橋(第1分間)		
図面名	地覆撤去図		
縮尺	図示	図面番号	7/9
会社名			
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所		

床版断面修復工詳細図(その1) S=1:100



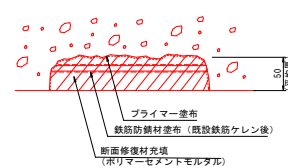
断面修復工(第5径間)

No.	寸法 (m)		箇所
	高さ (h)	幅 (w)	
①	0.80	0.10	1
②	0.80	0.20	2
③	0.10	0.10	1
④	2.00	0.10	1
⑤	0.20	0.10	1
⑥	0.30	0.05	1
⑦	0.20	0.05	1

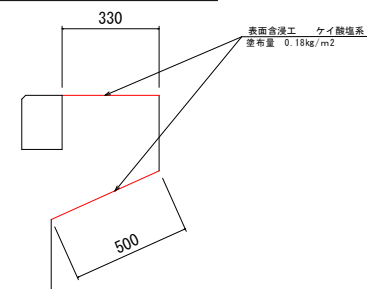
断面修復工(第6径間)

No.	寸法 (m)		箇所	No.	寸法 (m)		箇所
	高さ (h)	幅 (w)			高さ (h)	幅 (w)	
②	0.60	0.10	1	⑪	0.20	0.20	2
⑤	0.40	0.10	1	⑫	0.50	0.10	1
⑥	0.70	0.20	1	⑬	0.57	0.19	1
⑦	0.20	0.10	2	⑭	4.00	0.10	1
⑧	0.30	0.10	3				
⑨	0.30	0.20	1				
⑩	0.10	0.10	3				

断面修復工詳細図



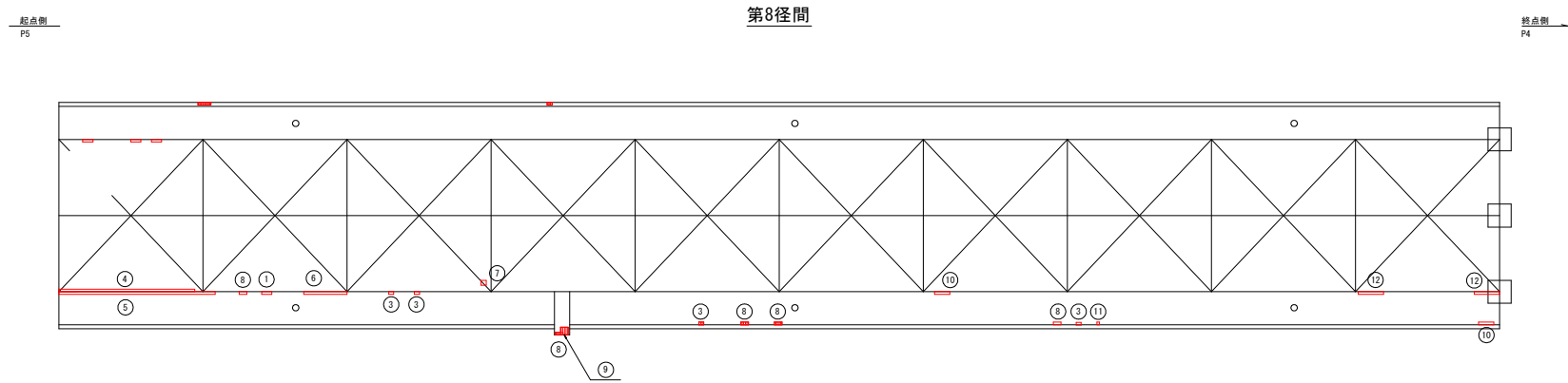
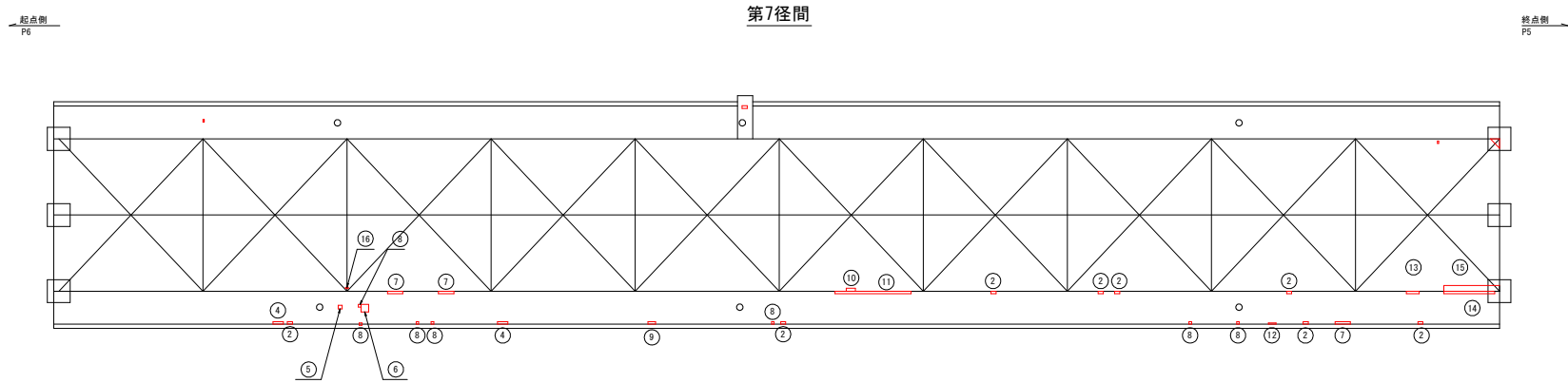
表面含浸工詳細図



実施設計図面

工事名	R6吉土 石井引田線(六条大橋) 石・屋根～上板・下六條 橋梁補修工事(1)(着指)		
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)		
工事箇所	名護郡石井町豊原～福野橋上板下六條(第1分節)		
図面名	断面修復工詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	8/9
会社名			
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所		

床版断面修復工詳細図(その2) S=1:100



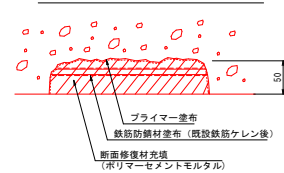
断面修復工(第7径間)

No.	寸法 (m)		箇所	No.	寸法 (m)		箇所
	高さ (h)	幅 (w)			高さ (h)	幅 (w)	
②	0.20	0.10	8	⑪	3.00	0.10	1
④	0.40	0.10	2	⑫	0.30	0.05	1
⑤	0.15	0.15	1	⑬	0.50	0.10	1
⑥	0.30	0.30	1	⑭	2.00	0.10	1
⑦	0.60	0.10	3	⑮	2.19	0.12	1
⑧	0.10	0.10	7	⑯	0.10	0.05	1
⑨	0.30	0.10	1				
⑩	0.37	0.11	1				

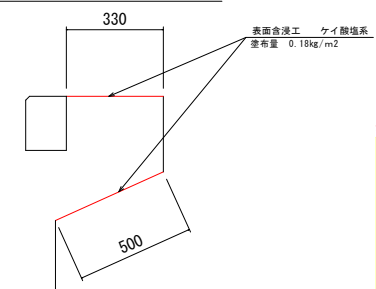
断面修復工(第8径間)

No.	寸法 (m)		箇所
	高さ (h)	幅 (w)	
①	0.40	0.10	3
③	0.20	0.10	4
④	5.35	0.10	1
⑤	6.15	0.10	1
⑥	1.70	0.10	1
⑦	0.20	0.20	1
⑧	0.30	0.10	5
⑨	0.30	0.30	1
⑩	0.60	0.10	2
⑪	0.10	0.10	1
⑫	1.00	0.10	2

断面修復工詳細図



表面含浸工詳細図



実施設計図面

工事名	財吉土 石井引田線(六条大橋) 石・懸桁-上橋・下六條 橋梁補修工事(1)(着指)
路線名等	(主)石井引田線(六条大橋)
工事箇所	名寄郡石井町豊原→豊原郡上野町下六條(国1分岐)
図面名	断面修復工詳細図(その2)
縮尺	図示 図面番号 9/9
会社名	
事業者名	徳島県吉野川県土整備事務所